

第3回クイズ大会「挑戦！わかやまの歴史」 チャレンジ問題

1. 初めに解答者の氏名、住所、電話番号、学校名、学年をご記入ください。
2. 問題の内容が正しければ○、間違っていれば×を、右の解答欄にご記入ください。
3. 問題は全30問です。
最後まであきらめずに取り組みましょう！

解答者氏名 _____

住所 〒 _____

電話番号 _____

学校名 _____ 学校 _____

学年 _____ 年

番号	問題	解答(○または×)
1	紀伊藩初代藩主の徳川頼宣が自ら作成し発布した教育政策は「父母状」である。	
2	和歌山県庁と富山県庁は同じ建築家が設計した。	
3	霊場「高野山」の参詣道の1つである町石道には一定の間隔で町石が建てられていますが、壇上加藍からふもとの慈尊院までの間に建てられた町石の数は180基である。	
4	1890年に串本町榎野崎沖で台風で遭難したエルトゥールル号はイタリアの船である。	
5	世界遺産は3種類に分類されます。文化遺産、自然遺産、もう一つは複合遺産である。	
6	高野山上には現在約80の寺院がある。	
7	「紀伊山地の霊場と参詣道」は、第28回世界遺産委員会において登録が決定した、日本で6番目の世界遺産である。	
8	和歌山県で一番古い遺跡は、約3万年前のもので、ナイフ形の石器が見つかっている。	
9	パナソニックを一代で築き上げた松下幸之助は「電気の神様」と呼ばれている。	

番号	問題	解答(○または×)
10	補陀落渡海の信仰で知られる世界遺産の登録資産でもある那智勝浦町の寺院は青岸渡寺である。	
11	かつらぎ町天野にある丹生都比売神社は、春日造の本殿を5殿一列に並べている。	
12	7世紀後半から8世紀にかけて律令国家が生まれました。律令制が成立する中で都から紀伊国を通して四国へと続く南海道が紀の川の北側に作られました。この道の幅は10mもあった。	
13	現在の有田川町に生まれた明恵上人は、40年にわたって自分の見た夢を記録し続けた。	
14	高野山は、空海が816年に金剛峯寺を創建して以来、天台宗の根本道場として信仰を集めている。	
15	吉野と熊野を結ぶ世界遺産の資産でもある修験者の修行の道は大峯奥駈道である。	
16	2018年に日本遺産に認定された「百世の安堵」は、津波と復興の記憶が生きる広川町の防災遺産のことである。	
17	熊野那智大社の例大祭「那智の扇祭り」で奉納される「那智の田楽」は、江戸時代に始められたと伝えられている。	
18	紀の川市にある粉河寺は、西国三十三所観音巡礼の第五番札所である。	
19	17世紀の終わりに新田開発のため大畑才蔵が工事した「小田井用水」は今も使われている。	
20	高野山への参詣道は、古くから高野七口と呼ばれています。そのひとつ黒河道は世界遺産に登録されている。	
21	「太地のくじら踊り」は、日本遺産「鯨とともに生きる」の構成文化財に含まれている。	
22	熊野参詣道沿いには熊野の神の御子神をまつた王子と呼ばれる社がたくさんあり、「百王子」と呼ばれている。	
23	紀伊藩初代藩主徳川頼宣が訪れた歴史ある温泉は、龍神温泉である。	
24	濱口梧陵の行動から「稲むらの火」の故事が生まれた、1854年に和歌山県を襲った地震は、宝永地震である。	
25	1869(明治2)年、廃藩置県の前に、紀伊藩は3つに分かれました。3藩とは和歌山藩、日高藩、新宮藩である。	
26	西国三十三所巡礼の第一番札所は、紀三井寺である。	
27	小泉八雲は「仏陀の国の落穂拾い」という短編集の中で、「生ける神」として、濱口梧陵を紹介している。	
28	和歌山県には多くの文化財があるが、なかでも「国宝」に指定されているものは、20件ある。	
29	鯉節発祥の地といわれる町は、みなべ町である。	
30	江戸時代、「南無阿弥陀仏」の念仏を唱えて全国を行脚し、庶民を救済した、日高町出身の念仏行者は徳本上人(とくほんしょうにん)である。	